**Ｃ：指揮命令系統（５）**

* ①リーダーであることを宣言した．（現場指揮宣言）
* ②医療救護活動の目標・活動方針を説明し，徹底した.（可能な限りの救命，優先順位）
* ③役割を明確化し，任務付与を行った.（救護班リーダー，その任務）
* ④指揮命令の伝達，情報の伝達方法を明確にし，徹底した．
* ⑤不測の事態に備え，自分の代理者を指名した．（指揮代行者の指定）

**Ｓ：安全管理（７）**

* ①救護所の設置場所，環境の危険要因を確認し，排除した．（場所の適否，危険要因の確認・排除）
* ②救護者等の服装・装備を確認し，必要な指示，改善を図った．（ヘルメット等の防護衣，感染防止措置，熱中症等の措置）
* ③活動状況から，休息等の活動ローテーションを指示した．（休憩場所の設置を含む）
* ④照明，換気，衛生等の活動環境を改善した．
* ⑤安全管理に係る指示事項についての履行状況を確認した．（報告を求めた）
* ⑥余震時の対応を指示した．（一時避難又は身体防護，安全の再確認）
* ⑦安全管理担当補佐と連携した．（担当補佐の活用）

**Ｃ：情報の共有（６）**

* ①情報の収集・伝達ルート及び手段を設定した．（現地対策本部との情報ルート・手段，救護所内の情報ルート・手段）
* ②定時又は定期並びに必要な時，迅速に救護所内に必要情報を流した．（被害状況・応援の可否・指揮方針の変更・安全管理情報）
* ③災害状況等を積極的に情報収集し，孤立化を防止した．（現地対策本部，情報インフラ，避難者等からの情報収集）
* ④伝達情報は理解しやすいものであった．（情報伝達の工夫）
* ⑤緊急情報伝達方法を指示した（緊急情報の優先，至急と冠称，直接リーダーに伝達）
* ⑥情報担当補佐と連携した．（担当補佐の活用）

**A:救護所の運営（状況把握）（4）**

* ①救護所の目標・方針に沿った活動がなされているか確認した．（優先順位，担当救護員の数，実施内容）
* ②要搬送者の数，活動人員の不足，車両，資機材の不足等の状況の変化に対応し，活動内容の指示，措置を行った．（状況に応じた搬送順位の変更，活動人員の増員，資機材の確保の措置）
* ③活動者の感染防止措置を確保した．（装備・資機材の確認と感染防止資機材の配布，実施方法の指示・改善）
* ④指揮担当補佐との連携が出来た．（担当補佐の活用）

**Ｔ：トリアージ（４）**

* ①救護所の目標・方針に沿った活動がなされているか確認した．（優先順位，担当救護員の数，実施内容）
* ②避難者の数，トリアージ実施人員の不足，資機材の不足等の状況の変化に対応した活動内容の指示，措置を行った．（状況に応じたトリアージ実施方法の変更，実施人員の増員，資機材の確保の措置）
* ③活動者の感染防止措置を確保した．（装備・資機材の確認と感染防止資機材の配布，実施方法の指示・改善）
* ④指揮担当補佐との連携が出来た．（担当補佐の活用）

**Ｔ：応急処置（４）**

* ①救護所の目標・方針に沿った活動がなされているか確認した．（優先順位，担当救護員の数，実施内容）
* ②要搬送者の数，活動人員の不足，車両，資機材の不足等の状況の変化に対応し，活動内容の指示，措置を行った．（状況に応じた搬送順位の変更，活動人員の増員，資機材の確保の措置）
* ③活動者の感染防止措置を確保した．（装備・資機材の確認と感染防止資機材の配布，実施方法の指示・改善）
* ④指揮担当補佐との連携が出来た．（担当補佐の活用）

**Ｔ：搬送（４）**

* ①救護所の目標・方針に沿った活動がなされているか確　　認した．（優先順位，担当救護員の数，実施内容）
* ②要搬送者の数，活動人員の不足，車両，資機材の不足等の状況の変化に対応し，活動内容の指示，措置を行った．（状況に応じた搬送順位の変更，活動人員の増員，資機材の確保の措置）
* ③活動者の感染防止措置を確保した．（装備・資機材の確認と感染防止資機材の配布，実施方法の指示・改善）
* ④指揮担当補佐との連携が出来た．（担当補佐の活用）